

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	福島（櫛本）和代
連絡先メールアドレス	hazemoto@kyushu-nurs.ac.jp
役職・職名	教授
所属	看護学科
略歴	<p>学歴 1976 熊本大学医学部附属看護学校卒業. 1977 鹿児島大学医学部附属保健婦学校卒業. 1989 日本看護協会看護研修学校看護研究学科看護管理専攻卒業. 1996 慶応義塾大学通信課程文学部哲学科中退. 2004 放送大学教養学部生活科卒業. 2008 熊本県立大学大学院アドミニストレーション研究科博士前期課程修了. 2014 熊本県立大学大学院アドミニストレーション研究科博士後期課程満期退学</p> <p>職歴 1977 熊本大学医学部附属病院入職(看護婦). 1986 筑波大学附属病院転任 2年後退職. 1989 熊本大学医学部附属病院再就職(主任看護婦). 1993 東京医科歯科大学医学部附属病院転任(夜勤看護婦長). 1994 熊本大学医学部附属病院転任(看護師長) 2003 副看護部長昇格. 2008 九州看護福祉大学看護福祉学部看護学科入職(教授)現在に至る</p>
取得学位 認定資格	アドミニストレーション修士. 教養学士. 認定看護管理者(日本看護協会)
担当科目	成人看護学ⅠおよびⅡ、成人看護学実習ⅠおよびⅡ、看護マネジメント. 看護教育学、看護統合演習Ⅰ、看護専門演習Ⅰ、看護統合実習
専門分野	看護管理
所属学会	日本看護科学学会、日本看護管理学会、日本看護研究学会、日本医療マネジメント学会、日本心身健康科学会
現在の研究テーマ	看護管理者教育、地域包括ケア、看護学生のストレスに関すること等
教育研究業績 (著書・学術論文等)	<p>著書 1) 櫛本和代他: 第Ⅱ章ケアリングに基づく看護技術支援の方法, 第Ⅲ章ケアリング実践に基づく看護技術支援の実際. 安酸史子監修: ケアリングに基づく看護技術支援マニュアル. ミガク出版. 2013. p100-108. p225-229. 2) 櫛本和代: 第Ⅶ章看護教育における危機. 横山利枝編: 看護管理の視座Ⅰ～看護における危機～. 星雲社. 2011. p243-275. 3) 櫛本和代: 看護管理者教育への提言. 横山利枝編: ナursing・アドミニストレーション～社会科学系からのアプローチ～. 星雲社. 2009. p47-104.</p> <p>学術論文 1) 大鳥和子, 福島和代: 原著論文, 看護大学生の職業志望動機とストレス. 心身健康科学. 2017. 13(2). 62-71. 2) 大鳥和子, 福島和代: 研究報告, 看護大学生のストレス反応と日常生活スキルに関連. 鹿児島純心女子大学紀要. 2017. 21. p22-27. 3) 大鳥和子, 福島和代: 研究報告, 熊本県内の中小規模病院における看護管理者教育の実態調査. 九州看護福祉大学紀要. 2014. 15(1). p57-65. 4) 大鳥和子, 福島和代他: 原著論文, 先輩看護師の言動に対する病院勤務看護師の被害認識に関する研究. 心身健康科学 2014. 10(1). 33-42.</p>
社会活動・社会貢献	熊本・大分・鹿児島県看護協会認定看護管理者教育課程講師, 熊本県立大学サードレベル教育及び熊本県看護協会認定看護管理者教育運営委員, 認定看護管理者会九州・沖縄ブロック役員, 日本医療安全機構部会員他. 熊本県看護協会会長表彰(2013), 優良看護職員熊本県知事表彰(2014), 優良看護職員厚生労働大臣表彰(2017)